第 19 回小平市水泳協会理事会

議　　事

2021・2・3

出席者　　**会長**　○金子　**副会長・理事長代行**　○河野
運営本部　○清水　○瀬戸口　○若林　**広報**　○土方　**普及**　×堀川　○竹村　**競技**　○堀尾
体育協会代表委員　○若林　**都下水連**　○堀尾
2021 年度指導員　×鈴木（聖）　○水野　○小島　○石塚　○岡部　○安部　○齋藤
各委員会委員　**広報**　○中村　**競技**　○鈴木（良）

鈴木（聖）指導員は都合により欠席。堀川理事欠席連絡なし。
普及委員会/竹村副委員長・2021 年度指導員・広報委員会/中村委員、競技委員会/鈴木（良）委員も出席とする。
（運営規定第 2 条③適用）

議　　題

A：報告事項

1. 小平市体育協会関係
1）　令和 3 年度第 5 回代表委員会
2021 年 1 月 21 日（金）開催→コロナ感染拡大により、書面開催となった。
● 報告事項
① 本部報告
令和 3 年度第 2 回体育協会研修会について
令和 4 年 3 月 5 日(土)開催予定ですが、現在内容については詳細を調整中です。
令和 4 年度代表委員会予定表
第 1 回　4 月 14 日（木）、第 2 回　6 月 30 日（木）、　第 3 回　9 月 8 日（木）
第 4 回　11 月 17 日（木）、第 5 回　1 月 26 日（木）
令和 4 年度体育協会事業への加盟団体からの役員派遣等予定表→資料 1

シエアスポーツ振興事業、ジュニア育成地域推進事業における指導者等への謝礼金に係る所得税の徴収及び納付について
・従来から、東京者 5 体育協会の指導により、本件については「源泉徴収」し、納税することが求められており、当体育協会としても、来年度(令和 4 年度)実施の事業から「源泉徴収」を行い、納税をすることになりました。
・これに伴う事務手続きが、実施する各団体の担当者の負担増になるため、それをできるだけ軽減する方策として、下記の方法を取ることにいたしました。(このことは、1 月 13 日に開催された第 5 回常任理事会・理事会にて承認されております。)
〈結論〉各団体の判断で、下記のいずれかを選択して頂きます。
ア. 体育協会が示す「一律単価」(概ね 3 種類)を使用する。・・・税額が切りの良い額(5 円単位程度)になる。
イ. 各団体が定めている任意の金額を使用する。・・・税額が 1 円単位になる。
＊ この件についての詳細については、下記の「第 2 回ジュニア・シニア事業連絡会」の席上でご説明いたします。

Q→各加盟団体事業への税負担の回答を頂きたい。
書面開催と言うのであれば再三、水協が指摘している現在、水協のみが負担している報償費の税負担を加盟団体へ展開について回答が頂けていないのであれば、書面にて質問なり理事会へ報告ではないか。
本件は必ず回答を頂きたい。
A→第 2 回ジュニア・シニア事業連絡会で確認する。

・第 2 回ジュニア・シェア事業連絡会について(開催通知:資料 2)→資料 2
令和 4 年 2 月 17 日(木)　市民総合体育館第 2 会議室　午後 7 時開会

・第 46 回小平～多摩湖歩け歩け会 ： 令和 3 年 11 月 14 日(日)実施
・第 47 回少年少女マラソン大会 ： 令和 3 年 11 月 21 日(日)実施
出走者数:598 人(エントリー数 660 人)
役員数 ：70 人(陸上競技協会、スポーツ推進委員、スポーツボランティア他)348 人(内役員 36 人)の参加(昨年度:347 人(内役員 37 人))
・第 42 回新春歩け歩けのつどい ：令和 4 年 1 月 9 日(日) 実施
新型コロナウイルスの感染拡大防止策を講じながら実施しました。
参 - 加者数:306 人、来賓者数: 18 人、役員数 ： 63 人
・第 42 回こだいら市民駅伝大会 ：令和 4 年 2 月 6 日(日) 開催中止
「都のまん延防止措置の発令」を受けやむなく中止といたしました。(出場予定チーム数は 75 チーム)

第 6 回常任理事会・理事会 ：令和 4 年 3 月 8 日(火) 午後 7 時開会

令和 3 年度第 2 回社員総会 ：令和 4 年 3 月 29 日(火) 午後 7 時開会
令和 3 年度体育協会表彰式について
例年「新賀詞交歓会」の席上で行っていましたが、本年は中止となったため、今後 3 月 29 日(火)に開催予定の「第 2 回社員総会」の席上で表彰式を行う予定です。
賛助会員の加入状況(1 月 20 日現在)
個人 152 口 61%(今年度予算額対比)
法人・団体 40 口 78%(今年度予算額対比) 予算額の約 67%

② 総務部会報告 報告事項ありません
③ 事業部会報告 報告事項ありません
④ 研修部会報告 報告事項ありません
⑤ 広報部会報告 「体育協会だより」第 26 号を発行しました。→別紙

● 依頼事項
① 令和 4 年度体育協会代表者、代表委員の変更届について→資料 3
「変更」をした、もしくはその予定をしている加盟団体のみご提出
提出期限:3 月 31 日(木)
② 体育協会監査の日程及び監査資料の提出について→資料 4
提出期限:令和 4 年 4 月 30 日(土)厳守
ヒヤリング監査対象団体→資料 4

③ 加盟団体への交付金等振込手続きに伴う振込口座提出依頼について→資料 5
変更があつた加盟団体のみご提出
提出期限:4 月 14 日(木)第 1 回代表委員会当日まで

Q→加盟団体へ交付金を振込処理するのに、プール使用料金はなぜ持参させるのか？
A→本件は引続き交渉する。

④ 令和 3 年度賛助会費の納入について
現在も随時受け付けております。

● 文化スポーツ課・体育協会報告事項
① 令和 4 年度体育施設使用予定表について(文化スポーツ課・体育協会)→資料 6

Q1→市民総合体育館での大会等ガイドラインについて
①このガイドラインの「3 館内について」「5 体育室について」などはその他大会で市民水泳記録会にも適用されるのでしょうか？
参加者の氏名、連絡先の名簿提出、室内履き必要、床に座らない、終了時の清掃・消毒、備品の消毒など大変運営条件が厳しくなります。
②プールでの大会を想定したものは作成されていますでしょうか？
A1→確認する。

Q2→令和 4 年度体育館定期利用予定表について

① 温水プールの水泳教室が全て 3 コース利用になっています。水協で 3 コース使用可能なのか、2 コース　使用の場合は「利用変更届」提出が必要なのか。作成日は全て令和 4 年 1 月 18 日現在です。
A2→確認する。

Q3→令和 4 年度小平市民総合体育館年間利用計画に「短期教室は 2 か月以内のものは免除です」と記載があるが、2 か月の単位は連続ではありませんね？
A3→確認する。

2）　市報発行スケジュールについて
・2 月 1 日（火）現在、体育協会に届いていない。遅れているとのこと。

3）　令和 3 年度第 2 回体育協会研修会について
令和 4 年 3 月 5 日(土)開催予定→詳細決まりましたら報告
金子会長参加

4）　令和 4 年度体育協会事業への加盟団体からの役員派遣等予定表
当番順　　運営本部　→　普及　→　広報　→　競技

2. 東京都水泳協会関係　なし
3. 都下水泳協会連合関係　なし

4. 運営本部
財政企画・事務管理・広宣部門
1）　第 1 回会長・運営本部長会議　1 月 25 日（火）19 時 15 分～　福祉会館
→議事録は 1 月 26 日（水）メールにて関係者へ配信済。

2）　2022 年度教室に向けて「黄色スイミングキャップ刺繍入り」について
第 1 回会長・運営本部長会議で清水運営本部長担当を決まったので以下スケジュールで対応済
受付開始：1 月 26 日（水）
締切：2 月 16 日（水）理事会
受渡：3 月 25 日（金）指導員会議
※刺繍代金は清水が立替ておきますので、3 月 25 日（金）にスイミングキャップ代金と合わせて受取り
※スイミングキャップ販売代金及び刺繍代金は協議事項へ

現時点での申込者：齋藤指導員 1 枚・土方指導員 1 枚・石塚指導員 2 枚・安部指導員 1 枚

3）　会議管理部門へ追加仮払金 6000 円追加
コロナ対策：3033 円支出（予算計上なし）　欠席者議案書送付：2460 円支出増（予算額 7200 円）
合計：5493 円が不足の為

4）　プール用マスクの各教室での在庫品使用時のルール
在庫枚数：2 枚　金額徴収方法：既存会員⇒口座振替　欠員募集者⇒現金徴収
販売価格：550 円
※販売したら Dropbox の授受記録へ記録とともに運営本部/清水まで連絡をお願いします。
→既存会員は口座振替となるので次回の教室開催教室となる。
教室会員から現金を徴収する重要情報となるので必ず運営本部/清水まで連絡を頂きたい。

5）水泳教室参加に伴う同意書について
現在、Mface と紙ベースでの提出となり、同意書には「参加する教室の初日に必ず提出して下さい」
案内には「提出無い場合は泳げない場合があります」と明記されている。
今回の 2 か月教室で緊急連絡先が見つからない為、キャンセルして応募者が発生しています。
2 月-3 月教室で同意書提出なく出席しているケースが発生している。
同意書提出していなくても参加と判断とした事は各教室へ情報共有及び、協会としての対応を統一して頂きたい。
あるいは普及委員会として統一見解があり、指導員へ開示しているのであれば教えて頂きたい。

【普及委員長代理回答】

成人シルバーについては、教室参加前に記載して頂いている。
ジュニアについては、保護者へ連絡をして同意書事項を確認して教室へ参加させ、次回教室までに提出頂いている。保護者へ連絡が取れない場合は教室へ参加させない。

→今回の Mface での同意書回答締切が 1 月 20 日（木）であった。締切後に未提出の方はフォローが必要であった。
次回は担当を決めて事前提出を促す。

6）Dropbox への入力について
理事会レジメ作製など Dropbox の原本を個人 PC へ格納して入力後に Dropbox へ戻す作業が散見される。
この場合は最新のデーターではないので、纏める作業に時間ロスになる。
Dropbox の最大のメリットは「データーの共有」です。個人 PC へのデーター保管は個人的に使用するデーターのみとして下さい。競合する原因にもなります。

市民まつり実行・会議管理部門

1） まん延防止決定に基づき、会議室の第 5 区分の利用時間が 20：45 分までとなり理事会会場の変更対応した。
・2 月 3 日（木）中央公民館学習室 1 を確保した。
・2 月 16 日（水）福祉会館第二集会室を仮予約した。中央公民館学習室は 2 回終了後使用可能

2） 1 月末時点総会議案書作成状況、ドロップボックスでご確認ください。追記等引続きお願いします。

Q→普及委員会部分の入力者は？
A→金子普及委員長代理が行います。

5. 広報委員会

1） 広報委員会開催　2022 年 1 月 26 日㈬　19:00～20:30
中央公民会学習室 2
出席者：金子会長　土方　齋藤　菊地　岡部　中村　各委員
・水協だより「スイスイ」No.2 3 4 の発行
・水協クイズ No.10 11 12　各担当者を決めた
コロナ禍ですので様子を見ながら対応することを確認した。
2022 年度の活動計画について　（ドロップボックス広報委員会に格納）

2） 2022.1.21㈮　ラクスルに「スタッフブログチラシ」印刷発注入荷済み
理事会にて各教室指導員へ配布予定。
→今回の理事会後に運営本部より各教室担当指導員へ教室会員へのブログ投稿依頼を行う。

3） 水協クイズ No.9 について
・水協クイズの【問題】を HP に公開しました。1/30㈰
・水協クイズの応募の開始を HP で更新しました。2/1㈫
・２か月教室再開に伴い２か月教室指導員に PR のお願いをメール行いました。1/30㈰

6. 普及委員会

1）2.3 月２か月教室開始に伴う受付支援。

2）2.3 月２か月教室別同意書一覧を各教室指導員へメールで配布。

Q→同意書は個人情報を含みます。誤送信しないようにメール送信時には十分に注意をして頂きたい。
【例】宛先名を記載して宛先を明確にしてメールアドレスと確認するなど。
A→拝承

3） 普及委員会協力員の体制については、次回理事会に諮る。

4） プール使用定員について、体育館側としては、２レーン内での配分の制限は特に設けていない。
極端でなければ問題ないと回答有。

5） 指導ピンチヒッターについて

ジュニア教室 2/1 火曜・2/3 木曜は、岡部指導員から 2/1 水野指導員、2/3 土方指導員に交代。

7. 競技委員会　なし
8. 都育成事業特別委員会　なし
9. 市町村総体特別委員会　なし

10. マスターズ特別委員会
１）　２月 12.13 日　千葉国際新春マスターズスイムミートは、コロナ関係で中止。

11. その他報告事項
１）　温水プール内の備品整理
実施日：2 月 1 日（火）　担当:石塚指導員　水野指導員
内容：破損したヌードル及び小さいビート板を纏めて奥へ移動
使用する場合は手前の籠の物を使用して下さい。
１０本滅却する場合は協議事項へ

Q→教室開催に必要な備品であれば来年度予算へ計上をして頂きたい。
滅却であれば経費は運営本部からとするが、担当者を決めて頂きたい。
A→2 月 10 日（木）普及委員会で検討する。

２）　第 15 回理事会残案件　⇒進展なしの為、継続案件とする。
①タッチ板の修理もしくは新規購入の市長宛ての要望書を 11 月 27 日（土）に文化スポーツ課へ提出した。

Q→回答は何時頂けますか？
A→本理事会で行政側からの 回答書で説明を行った。基本的な考えは「修理はしない。」

⇒本件は金額によっては水協側で修理あるいは購入の方向もある。
業者から見積書にて金額を明確にする。(担当／堀尾理事)
※市の備品を、水協が修理見積をとり修理することが可能か、文化スポーツ課に問い合わせ中。
(本件担当/金子会長)

②体協決算報告書について
積立金の目的　⇒　例えば加盟団体が使用するロッカーの購入等の必要備品購入や、緊急時や臨時の出費に備える。
賛助会費の目的　⇒　会の運営に充てるもので、具体的な項目はない。

Q→ロッカー購入等に 24,779,673（令和 3 年 3 月 31 日現在）もの金額が必要なのか？
積立金の目的を水協へ指導するのであれば上部団体の体協も使用目的を明確にする必要がある。
また理事会で質問したのは予算額 72,785,000 円の予算に対して 60,028,462 円の決算でマイナス 12,756,538 円にも関わらず 200,000 円もの積立金を実施している事の回答となっていない。
A→確認する。(本件担当/金子会長)

Ｂ：協議事項
1. 小平市体育協会関係
１）　令和 4 年度体育協会事業への加盟団体からの役員派遣等予定表
・小平市体育協会主催・後援・参加事業等への役員派遣について
当番順　　運営本部　→　普及　→　広報　→　競技　で既定通り。
2 月 16 日（水）理事会で報告をお願いします。

Q→普及委員会は現在 2 名体制である。また特別委員会をどの様に扱いますか？
また期限が 2 月 16 日まで報告は各委員会内の確認が不可能である。
A→普及委員会は普及委員長代理を中心に新メンバーも対象とする。特別委員会は兼務者が多いので現在の担当委員会とする。提出締切は 3 月 3 日（木）理事会とする。

2. 東京都水泳協会関係　なし
3. 都下水泳協会連合関係　なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広宣部門

1）　第 17 回理事会で説明頂いた各委員会からの 2022 年度予算案継続案件　2022 年度予算案検討

〈会議管理部門〉　⇒以下案件は 2022 年度予算では計上しない。

今後、欠席への議案書送付は行わず、水協 HP への公開で良いか検討をして頂きたい。

Q→2022 年度から適用ですか？2023 年度総会から検討している。

A→2023 年度総会から検討している。

Q→具体的方法を教えて頂きたい。2023 年度から検討であれば 2022 年度総会時に事前にアナウスしてもよいのではないか？

A→欠席された正会員への議案書の送付については、正会員への義務である。その報告を、全ての欠席者に HP で済ませることは問題がある。配布の希望をとるなど配慮が必要である。

※本件は第 17 回理事会で欠席者への議案書未送付が提案されている。その時点での指摘なら理解出来るが具体的展開になっての指摘は第 17 回理事会で行うべきである。協議事項とする。

〈普及委員会〉　⇒以下案件は 2022 年度予算では計上しない

① 4-6 月期、9-11 月期，1-3 月期の 3 クールでの水泳教室の開催

② 2022 年度卒業生を 50 名で想定し卒業記念品予算を計上

③　成人・シルバー用スイミングキャップ 20 個購入予定

Q→2022 年度教室は 3 カ月教室と決定している。6 年生が全ての教室へエントリー出来ない状況で、卒業記念品はどのタイミングで差し上げるのか？対象参加教室は 1 回でも教室参加したら対象なのか？成人シルバー用のスイミングキャップは 2021 年度 2 か月教室開催時の欠員募集時はお持ちのスイミングキャップで対応とした。
議論出来ていない教室会員を正会員へのメリットで、会費口座振替や入会金なども含むのであれば検討の余地があるが内容を詳しく説明して頂きたい。

A→委員長が欠席の為、②③は継続審議

※　②について、2022 年度の 3 か月教室は、2021 年度 2 か月教室と同様、コロナ禍による異例の教室であり、休会、異動、振替、割引等はない。また、ポイント制についても、実施していない。卒業記念品についても、6 年生全員が均等に参加されることは不可能であり、コロナ禍の中、特別な教室であることから卒業記念品についても、他の制度同様実施しない意見あり。

③について、2021 年度の 2 か月教室同様、2022 年度 3 か月教室もキャップの配布はしない。
なお、キャップへの氏名記入は指導する意見あり。

Q→継続審議である教室会員への顧客番号や口座振替導入された場合の入会金の扱いはどの様に考えていますか？それとも継続審議はなしとしますか？

A→未回答

〈市町村総体特別委員会〉　⇒以下案件は 2022 年度予算では計上しない

収入：51,000 円　支出：91,485 円　**支出合計：40,485 円**

① 増額分は功労者表彰報償費

② 会場は町田との情報あり。バスを出さないと出場者はごく少数になると予想される。
バスを出すと最大 57,300 円増加、10 万円前後の事業費となる

③ 水協の財政状況を考慮すると、今後も参加し続けるのか？疑問もある。
競技参加についてはマスターズに移行していく方針もありではないか？

Q1→４月から新規正会員が加入予定なのでマスターズに移行するの意味は？

A1→市町村総体へ不参加となった場合に、マスターズ関連の競技会を紹介する。

Q2→行政側から参加要請はあるか？

A2→参加要請はない。参加していない市町村もある。

※参加要請までもなく、都民大会同様、ごく普通に参加要項が配布されています。

※本件は参加するかも含め継続審議

運営本部より
Q→提出された予算書（普及は 2021 年と同じとした）を合計すると約９０万円の赤字
教室がどの程度の収益となるのか？全体で容認できる赤字額は？
A→運営本部（普及部分）で説明を行いますが、教室規模がどの程度になるかで違ってきます。
全体で容認できる赤字額については、今後の教室運営や協会運営の方向性を決めて頂かないと
コロナの影響は協会ではコントロール出来ません。清水が教室委員会の 10 年以上前から協会運営と教室運営について提言をしていたが方向性が見えないままコロナにより急激に協会運営と教室運営のかじ取りをするようなりました。
協会として今後の協会及び教室をどの様にしたいのか将来のビジョンを先に示して頂きたい。

⇒競技委員会の 2022 年度予算については競技委員会の協議事項で内部決済を受けた。
以上で普及委員会の備品関係以外は予算計上が確定したので、2 月 11 日（金）に三役・運営本部長会議で調整を行い、次回理事会で内部決定とする。

2） 黄色スイミングキャップについて
【普及委員会へ】
①黄色の在庫枚数の確認（平成 30 年度に 30 枚購入し 10 枚使用）
②受取りは本日理事会か 2 月 11 日（金）口座振替作業とさせて頂きます。

黄色スイミングキャップ販売価格⇒　　円
刺繍代金⇒300 円（消費税別）　第 16 回理事会報告案件
平成 30 年度は黄色スイミングキャップ 475 円プラス刺繍代金 350 円合計 820 円で販売

⇒販売価格は前回同様に 820 円程度とする。

3） 教室運営について（出席の指導員などから意見要望をお聞きしたい）⇒継続審議
【直近の 2022 年教室の課題】

【今後の教室運営の課題】

4） 2021 年度内部監査日程について　⇒継続審議
4 月 7 日（木）第 23 回理事会　4 月 16 日（土）2022 年度総会

市民まつり実行・会議管理部門
1） 土日の昼間を考慮した 2022 年度理事会日程及び 2023 年度総会候補案　⇒継続審議
2021 年度開催日を参考、土日は午後を予定、連休をできるだけ避けて提案

【理事会日程案】
4/7（木）既定、4/23（土）、5/12（木）、5/19（木）又は 5/21（土）、6/2（木）、6/18（土）、7/2（土）
7/16（土）、7/28（木）、8/6（土）、8/21（日）、8/27（土）昨年度は指導員全体会議、9/1（木）、9/15（木）
10/1（土）、10/20（木）、11/5（土）、11/17（木）、12/1（木）、12/17（土）、1/5（木）、1/21（土）
2/2（木）、2/18（土）、3/2（木）、3/18（土）、4/6（木）

→2022 年 4 月 7 日（日）は 2021 年度扱い（第 23 回理事会）
→土曜日は全て指導員出席対象としますか？
来年度は 3 カ月教室ですので、教室開催していない月と開催中の最終月程度で良いと思います。
本来は理事会前に普及委員会を開催が基本と考える。

【総会日程案】
総会日程第 1 案 4/22（土）、第 2 案 4/16（日）

2） 第 17 回理事会で説明頂いた各委員会からの 2022 年度予算案継続案件　⇒継続審議

〈会議管理部門〉
今後、欠席への議案書送付は行わず、水協 HP への公開で良いか再度検討をして頂きたい。
・前回理事会で、協議事項となったため。

5. 広報委員会　なし

6. 普及委員会

１）　第 16 回理事会残案件
①ホームページにて正会員（ボランティアスタッフ）の募集掲載について
⇒普及委員長が復帰してから再提案とする為、議事録から今後は削除とする。

② 2022 年度の普及委員会体制について（第 19 回理事会残案件）
私の仕事の都合（2022 年 4 月～）により、委員会活動に支障が出る可能性があります。
1. 委員長代理の擁立
2. 実際に指導に入る指導員から委員を擁立
※　金子会長より下記を提案
１．　委員長代理を理事会関係者から選出。
２．　普及委員会に、新たに委員又は協力員を募る。
募集については、委員長代理に一任し、理事会にて決定する。

委員長代理は金子会長で承認
委員又は協力員は 2022 年度指導員全員を対象とし、第 19 回理事会（2／3）にて報告となっている。

⇒本件は以下 2）で協議とする。

２）　普及委員会委員及び協力員について、下記の中の指導員から協力をいただく。（敬称略）
鈴木（聖）・水野・岡部・斎藤・若林・小島・石塚・安部・金子・竹村・土方・内木場

⇒承認

３）普及委員会開催日程調整
2/9（水）.10（木）.12（土）.13（日）.14（月）のいずれか。平日の場合 19 時 15 分～、
土日の場合　午前または午後
２月の委員会報告は、次回理事会とする。

⇒２月１０日（木）夜間とする。三役と運営本部も出席対象とする。
開催時間及び会場は金子普及委員長代理から連絡とする。

４）既存会員への 2022.4.5.6 月３か月教室へ郵送する案内文書について（別紙）
２月１６日（木）郵送
申込期間を２月１７日（木）～２３日（水）

５）2020.2 月申し込みの待機ジュニアへの３か月教室メール案内文（別紙）
２月２５日（金）メール発信
申込期間は、２月２５日（金）～３月３日（木）
※市報こだいら掲載追加募集　３月５日号
申込期間は、３月５日（土）～１２日（土）

⇒4）5）の案内文説明を行った。詳細は 2 月 10 日（木）普及委員会で検討とする。

６）　緊急時の対応マニュアルについて（別紙）
体育協会作成の「温水プールにおける緊急時の対応マニュアル」を加え、作成。
２人指導員用については、次回作成。

⇒資料の説明を行った。現時点で指導員及び理事からの意見要望はなし。

7. 競技委員会

1）　記録会及び市民水泳競技大会の報償費見直し：当初 178，500 円⇒修正 135，500 円　▲43，000 円

①記録会：当日は無償から一人 1,000 円へ変更。前日準備は 1,000 円で変更なし（対象は競技委員、会長）

②市民大会：当日は一人 3,000 円から 1,500 円へ変更。前日準備は競技委員終日で 1,000 円、協力員は午前中で 500 円の変更なし。

⇒承認

8. 都育成事業特別委員会

1）　第 16 回理事会残案件　⇒継続審議中

①　第 12 回理事会残案件　スタッフブログへの対応についての提案

2021 年 9 月以降のスタッフブログについて（第 11 回理事会より継続案件）

2022 年 2 月担当の都育成事業特別委員会担当者より SD カードを郵送する時に担当不可の連絡があった。

都育成事業内で担当者を決めて次回理事会にて報告と第 11 回理事会で決まった。

【第 11 回理事会決定事項】

スタッフブログは、各担当委員会の輪番制や、教室会員へ展開する為に、教室に入る指導員には担当するなど、理事会でルールを決めている事である。

ルールを変えるのであるのであれば提案をして頂きたい。

9. 市町村総体特別委員会　なし

10. マスターズ特別委員会

1）　チーム参加費について　⇒継続審議中

第 17 回理事会で、一大会 1,000 円が多く、年間 5 大会、5,000 円を計上で決済を受けた。

チーム参加費の補助する参加最低人数を決めて頂きたい。

⇒　チーム参加費は、その名のとおりチームに対しての経費です。参加人数に関わらず、支出したい。

なお、同様な参加費に、個人参加費もあるが、これはエントリーした個人にかかるもので、個人が支払うものといたします。

2）水協ポロシャツなどの取扱い　⇒継続審議中

Q→水協として団体登録料は負担している。今までも各大会に参加している場合にチームエントリー料が発生しているのであれば、その負担は個人負担ですか？

過去の参加状況を確認すると少ないと 3 名程度で多くても 7～8 名程度である。

マスターズ登録者が小平市水泳協会の人材確保及び協会運営にも繋がる事を意識してマスターズ特別委員会が運営するのであれば、各大会の参加費負担も高額とは思えない。

しかし、デガネには厳しくチェックして頂きたい。

例えば、マスターズは黄色の T シャツを着て参加しているが、伴さんはキャラクター入りのポロシャツを現金購入している。小柴さんへは無料支給済。黄色 T シャツは貸与であればクリーニング代もその都度発生する。キャラクター入りポロシャツで統一して頂きたい。新規加入の方には購入でお願いしたい。

また大会ごとに協会旗を持参やブログへの協力など協会運営への協力体制も不可欠である。

A→黄色の T シャツは、ポロシャツを作成した段階で、マスターズ委員会が預かっていて大会で着用している。

正会員には貸与していて、各自管理している。都民生涯スポーツ大会時のみ、一般市民からの参加者には当日回収してクリーニングしている。今後もこのスタンスで行いたい。

マスターズ大会に参加するために入会した今回の 4 名の正会員へのポロシャツの購入については、入会目的から購入していただくことは、適切でないと思われる。

⇒期限を決めてポロシャツへの移行を推進して頂きたい。協会旗の持参やブログ協力への発言も頂きたい。

A→ポロシャツは前述のとおり、協会旗はその都度お願いしています。ブログについては、無理のない程度にお願いしてみます。

11. その他協議事項

1）　第 16 回理事会残案件　⇒継続審議

1. 指導員確保について（第 11 回理事会残案件）

【第 11 回理事会決定事項及び意見要望】
意見要望を収集し以下の①②がハードルを高くしている原因である。
今後は①②とも必要条件としない。詳細は継続審議とする。
①指導員資格　　②正会員

3. 2021 年度理事会には以下日程で指導員へ出席要請を行うので、普及委員会からのお聞きしたいテーマは事前にお知らせする。
※次回以降の理事会は以下で出席要請となっている。
普及委員会からお聞きしたいテーマを配信して頂きたい。
※競技委員会/権田委員からの回答を頂いていない。

4. 河野副会長提案について
第 11 回理事会から「指導員の確保」をテーマとして継続審議している。正会員の年齢構成から短期・中期・長期で協会・教室運営のあるべき姿を明確にする必要がある。

短期⇒協会：現在の委員、協力員で運営出来る体制の維持
教室：現在の指導員で運営出来る体制、方法を構築する
教室会員数（１レーン、１教室）、指導員体制、庶務員の有無等
中期⇒協会：委員会を超えた協力体制の確立
正会員を増やす仕組みを考える、何故正会員が増えないのか？原因を考えて対策をする
教室：外部指導員を誘致する方法を確立する、どこに働きかけるのか？
外部指導員の評価法、定着してもらうには何が必要か？
長期⇒協会：効率的な運営方法の構築、少人数での事業運営（記録会、市民大会）
教室：効率的な運営方法の構築
IT 化を 100％にする、ネット、メールでの事務処理が必要

※短期である正会員になって頂く短期目標について具体的な展開が必要の為、協議頂きたい。
正会員になって頂く事を最優先にし、教室会員が正会員になるメリットを明確にする。

①入会優先　②会費の割引　③個人への情報提供

【清水運営本部長からの提案事項】
提案は賛成ですが、今回の２月３月欠員募集の事務処理をして、提案を展開するには以下は必須と感じます。
①顧客番号　⇒　検索がしやすくなる。
②教室会費など振替口座登録　⇒教室会員が振込にいかなくても処理できる。
③メールアドレスの登録　⇒　連絡手段の迅速化と効率化

２）　次回理事会会場について
⇒福祉会館とする。

次回理事会 2 月 16（水）19 時 15 分～　福祉会館